

北薩感染症情報

2023年第39週(9月25日～10月1日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	29	45	6.43	↗	—	7	19	3.80	↗	—	
	COVID-19	—	—	—	69	80	11.43	↗	—	37	63	12.60	↗	—	
小児科定点	RS	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	—	1	0.25	↗	—	1	1	0.33	→	—	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	1	1	0.25	→	—	2	2	0.67	→	—	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	10	8	2.00	↓	—	—	1	0.33	↗	—	
	水痘	2.0	1.0	1.0	—	—	—	→	—	—	2	0.67	↗	—	
	手足口病	5.0	2.0	—	12	10	2.50	↓	—	5	3	1.00	↓	—	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	突発性発疹	—	—	—	2	2	0.50	→	—	—	—	—	→	—	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	—	—	—	→	—	2	3	1.00	↗	—	
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	1	—	—	↓	—	—	—	—	→	—		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	—	2	2.00	↗	—	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
インフルエンザ 入院報告	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—		
報告数合計		—	—	—	124	149	/	↗	/	54	94	/	↗	/	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 結核1例, 梅毒1例
- ・出水保健所管内 腸管出血性大腸菌感染症1例, 追加 レジオネラ症1例(第38週)

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W	39W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	10.14	2.71	3.00	4.00	2.14	1.57	0.57	1.29	4.14	6.43
	COVID-19	—	—	23.86	23.29	14.14	12.57	19.00	16.43	15.86	17.57	9.86	11.43
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	0.75	1.00	1.50	2.00	0.75	1.00	—	—	—	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.25	0.25	0.50	—	—	—	0.25	—	—	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.25	0.50	1.00	1.00	1.00	1.50	1.75	1.00	0.25	0.25
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	2.25	2.75	1.00	2.25	3.75	3.50	2.25	0.50	2.50	2.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	0.25	—	0.25	0.25	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	1.50	0.25	0.50	0.50	1.00	0.25	1.00	2.25	3.00	2.50
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.25	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	0.75	1.25	0.50	0.50
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	4.75	2.25	1.00	0.50	0.25	0.25	0.75	1.00	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	0.25	—	—	—	—	—	—	0.25	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	10.00	10.00	1.00	3.00	—	3.00	3.00	3.00	—	2.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 <small>病原体がロタウイルスに限る</small>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W	39W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	5.20	3.80	1.60	—	0.20	3.00	2.00	2.20	1.40	3.80
	COVID-19	—	—	34.60	26.40	13.60	10.00	11.20	13.20	20.40	16.60	7.40	12.60
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	15.67	11.67	7.00	2.33	—	0.33	—	0.33	—	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.33	0.67	0.67	1.33	0.33	0.33	1.67	1.33	0.33	0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	—	—	0.67	1.33	—	0.33	—	1.00	0.67	0.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	0.33	1.67	—	0.33	0.33	0.67	—	1.00	—	0.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	—	—	—	—	—	—	—	0.67
	手足口病	5.00/2.00	—	1.33	—	—	1.00	1.00	1.33	1.00	0.67	1.67	1.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.33	—	0.33	—	0.33	1.00	1.00	0.33	—	—
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	5.33	5.00	1.67	1.67	6.67	5.33	3.00	0.67	0.67	1.00
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 <small>病原体がロタウイルスに限る</small>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第 39 週に関してはどちらの地域もインフルエンザと COVID-19 の報告数が増えました。一度罹患した方も再度感染することもありますので、飛沫感染対策（マスク着用など）を怠らないようにしましょう。涼しくなってきましたので、ウォーキングなど体づくりにもチャレンジし、免疫力を高めましょう。

★新型コロナウイルスに関する参考資料
 新型コロナウイルス感染症 「診療の手引き」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「病原体検査の指針」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「罹患後症状のマネジメント」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

県内でデング熱が発生しました！



デング熱って？

ネッタイシマカやヒトスジシマカなどの種類の蚊に刺されることで感染します。デングウイルスというウイルスが原因となる感染症です。蚊に刺されてから2～14日(多くは3～7日)後に突然の高熱で発症し、症状は1週間近く続きます。症状が軽くなった後に再び症状が重くなったり、異なる症状が現れたりすることがありますので、一度症状が軽くなっても注意が必要です。まれに重症化することがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

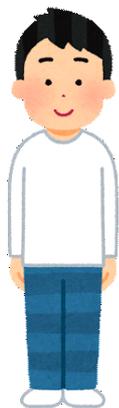
また、ヒトからヒトへの直接感染はありません。熱帯・亜熱帯(特にアジア、オセアニア、中南米)に広く分布し、海外で感染した人が国内で発症することもあります。

どんな症状がでるの？

- ①発熱(2回にわたることも)
- ②頭痛
- ③眼窩痛
- ④筋肉痛, 関節痛
- ⑤食欲不振
- ⑥腹痛, 嘔吐, 吐気, 便秘
- ⑦胸部や体幹から広がる発疹(解熱時期)



どういう対策をしたらいいの？



- ①肌の露出を減らす
 - ・長袖長ズボン着用する
 - ・素足でのサンダルを控える
 - ・薄い色の服を選択する



- ②刺されるのを防ぐ
 - ・虫除けスプレーを使用する
 - ・蚊取り線香を設置する



帰国時に症状がある場合は、速やかに検疫所に相談してください。
帰国数日後に症状が現れた場合も最寄りまたはかかりつけの医療機関を受診してください。

感染症の運び屋 蚊 から



バリアーで身を守れ!!!

- やぶなどの蚊がいそうな場所に行くときは、肌を露出せず、虫除けスプレーを使用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう!
- ジカ熱やデング熱の流行地に渡航する場合は、現地で蚊に刺されないように注意しましょう!

虫除け剤でバリアー



虫除け剤を使いましょう

服でバリアー



出かけるときは肌の露出が
少ない服装にしましょう

●なぜ対策が必要?

ジカ熱やデング熱は蚊を介して感染します。原因となるウイルスは、感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うときにウイルスを移し、感染を広げていきます。

●ジカ熱やデング熱に感染するとどうなる?

感染しても全ての人に症状が出るわけではありませんが、発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が1週間ほど出ます。また、ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子どもが生まれたり、デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化することがあります。



【ヒトスジシマカ】

背中に1本の白い線がある3～5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ごろまで活動します。
雑木林・竹林・藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100m程度です。

ジカ熱・デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のHPをご覧ください。

ジカ熱 厚労省 検索



デング熱 厚労省 検索



9月24日～30日は結核予防週間です



結核とは？

結核菌という細菌が肺炎などを引き起こす感染症です。咳やくしゃみによりしぶきとともに結核菌も排出されます。水分が蒸発して空気中に結核菌が漂い、それを吸い込むことにより、感染が成立します(空気感染(飛沫核感染))。

感染した場合、肺に炎症が起こります。さらに進むと組織が壊死し、壊死したところが空洞になり、呼吸困難などを起こします。そして、リンパや血液を通して細菌が全身に広がってしまいます。病変は肺だけでなく、リンパ節や骨、腎臓などでも炎症を起こすことがあります(肺外結核)。

この週間を機に、結核について正しい知識を身につけましょう。



明治時代では『国民病』
といわれていました！

エジプトのミイラからも
結核のあとが見つかってます



どんな症状が出るの...？



咳・痰が出る



発熱が続く・身体がだるい

2週間以上続く
場合は医療機関
に相談しましょう。



いまでも
1日平均28人が
結核と診断されています。

- 過去の病気ではなく、現在でも新しく結核にかかる方や結核で亡くなる方がいる。
- 初期症状は風邪に似ている。
- 定期的な健康診断により、早期治療や感染拡大の予防が可能。
- 薬を最後までしっかりと飲み続ければ完治する。
- 新規結核患者は60歳以上が4分の3を占める。
- 若年層は外国生まれの患者が4分の3を占める。



国内で今年初の 日本脳炎が確認されました！



日本脳炎とは？

日本脳炎ウイルスにより発生する疾病で、蚊(コガタアカイエカなど)を介して感染します。潜伏期は6～16日間で、重篤な急性脳炎をおこします。以前は子どもや高齢者に多くみられた病気です。日本脳炎ウイルスに感染した場合、およそ1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20～40%が亡くなってしまふといわれています。また、生存者の45～70%に精神障害などの後遺症が残ってしまうといわれています。

ワクチン接種により、日本脳炎の罹患リスクを75～95%減らすことができると報告されています。

どんな症状がでるの？

- ・数日間の高熱
- ・頭痛
- ・悪心, 吐き気, 嘔吐
- ・めまい
- ・項部硬直, 筋硬直
- ・光線過敏
- ・意識障害
- ・振戦(ふるえ), 麻痺



※小児ではさらに、腹痛, 下痢, 痙攣が多く見られます。

日本脳炎の予防接種について



日本脳炎の予防接種後に重い病気になった事例が発生したことをきっかけに、平成17年度～平成21年度まで、予防接種の案内を行いませんでした。(積極的勧奨の差し控え)

その後は新たなワクチンが開発され、現在は通常通り受けることが可能になっています。このため、平成7年度～平成18年度に生まれた方は、予防接種を受ける機会を逃している可能性がありますので母子手帳を確認していただくとともに、予防接種をしていただくよう、お願いいたします。

詳しくは、市役所・役場のホームページをご覧ください。



蚊に刺されて、
日本脳炎やデング熱、
チクング病に感染するかも。

日本脳炎ウイルス、デング熱ウイルス、チクング病ウイルス



夏です。蚊の多い季節がやってきました。

日本脳炎ウイルスはブタの体内で増殖し、蚊(コガタアカイエカ)を媒介して人に感染します。

近年、日本脳炎ウイルスを保有するブタが西日本を中心に確認されていますので、

特に西日本地域(中国、四国、九州等)で
ブタの多い稲作や(コガタアカイエカが
発生する)水田、産地の周辺の家外では、
蚊に刺されないように気をつけましょう。

日本脳炎ウイルスは、人から人へは感染しません。



防蚊対策

コガタアカイエカは水田などで繁殖し、稲作地域を中心に、蚊の密度が高まったという報告も出ていますが、蚊の咬傷とされています。また、コガタアカイエカの繁殖地は日本国内にあります。

蚊に刺されないように工夫しましょう。長袖、長ズボン着用、肌の露出を避ける、蚊取り線香、蚊帳に寝るなどの対策をお願いします。

日本脳炎ワクチンの接種については、お住まいの自治体に確認ください。

日本脳炎に関する詳細は、お住まいの自治体の保健センターに確認ください。日本脳炎は、蚊に刺されて感染します。また、日本脳炎ワクチンの接種については、お住まいの自治体に確認ください。

10月は臓器移植普及推進月間です

臓器提供について



臓器提供とは、「臓器の移植に関する法律」により、心臓停止後又は脳死後に、臓器移植でしか病気の治療ができない方に、臓器を提供することです。日本で事故や病気で亡くなる方は毎年110万人、そのうち1%弱の方が脳死で亡くなると推定されています。

臓器の提供にあたっては、本人の意思が尊重されることになっています。自分が脳死状態になって最期を迎えたとき、誰かの命を救うことができます。臓器提供の意思表示に御協力ください。

移植希望登録者数は

およそ1万3000人！！

しかし、臓器の提供が少なく、数多くの方が移植を待ちながら亡くなられています。



眼球の提供

眼球の提供に関しては鹿児島県移植医療アイバンク推進協会でも登録が可能です。詳しくはホームページをご覧ください。

Q&A



Q.意思表示はどうすればいいの？

→意思表示カードや運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードに記載することができます。臓器移植意思表示カードは保健所や市町村の窓口などに設置されています。また、インターネットでも可能です。

Q.何歳から意思表示できるの？

→何歳でも可能です。

Q.本人の意思が不明の場合はどうしたらいいの？

→御家族が臓器提供を承認すれば、行うことが可能です。また、有効な意思表示ができない15歳未満の方も、御家族の承認が得られた場合、臓器提供することができます。

Q.臓器提供時の費用は？

→無償です。提供に関する費用は一切かかりません。

※葬儀や謝礼が支払われることもありません。

